

S20190912_03、LCA

[Light](#) Communications Alliance(LCA)設立

通信、照明、インフラストラクチャ、機器製造産業の世界的リーダーが、ライトコミュニケーションズアライアンス(LCA)の設立を発表した。目的は、ライトコミュニケーションズ(LC)を可能にする新しいワイヤレス技術の普及促進。同団体は、この新興技術の標準を確立し、利用することを推奨している。

ライトコミュニケーションズ技術は、5Gワイヤレス通信やWi-Fiなど他の無線周波数技術を補完し、強化する。利用できるスペクトルが大きいことを利用し、光を使うと、より大容量のデータを高速に送ることができる、しかもセキュリティは強化されている。

LCAは、メンバーのオープンな非営利団体である。目的は、一貫した集中的で簡素なアプローチでライトコミュニケーションズ技術を普及促進すること。LCAは、ライトコミュニケーションズ採用の利点、利用例、タイムラインを強調している。組織は、光と通信に触れる業界の革新的リーダーを並べ、教育、通信と相互接続性の標準を規定する。

LCA設立メンバーは、

Nokia,

EmiratesIntegrated Telecommunications Company (du),

LEDVANCE,

Liberty Global,

Lucibel,

Orange,

pureLiFi,

LiFi Research & Development Centre,

Velmenni,

Zero.1,

CEA Leti,

Institut Mines-Télécom。

ライトコミュニケーションズ技術は、Li-FiとOCC(Optical Camera Communications)を含む。両方とも、近年、いくつかの産業で一段と注意を集めるようになっている。例えば、スマートシティとスマートホーム、Industry 4.0と製造環境、小売や観光産業。

Global Market Insightsは、Li-Fi市場は2025年までに750億ドル規模になると予測

しており、可視光通信(VLC)から恩恵を受ける関連産業には幅広い商機が生まれる。

Li-Fiは、光を使う完全ネットワーク化、双方向モバイル通信ソリューションであり、短距離無線通信に膨大な帯域と高速化を実現する潜在性がある。Li-Fiは、Wi-Fiなど従来のワイヤレス技術と簡単に統合でき、これらのネットワークを高速化し、よりセキュアにして強化する。Li-Fiは、プロおよび家庭の両方で、様々な環境に導入可能である。これには、スマートオフィス、industry 4.0、将来のスマートギガビット接続ホームが含まれる。

OCCは、オフィスビル、コンベンションセンタ、駐車場の環境でブロードキャスト通信や屋内測位に光を利用することで付加価値サービスを提供できる。

LC技術は、セキュアな高速通信に数千の追加チャネルを提供できる。また、ビル内に光が収容可能であるため、安全を強化した通信とともに、より高速で高信頼の接続を提供する。

LCAは、光と通信の両方に広がる全ての産業のメンバーに開かれている。これには、チップメーカー、OEMs、ネットワークオペレータ、照明メーカー、光通信イノベータが含まれる。